

選考結果総括表

府省庁名 農林水産省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)農業・食品産業技術総合研究機構	副理事長	米山 忠克	67	H22.4.1	国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究科教授	佐々木昭博	62	福島県農業総合センター所長 農林水産省生産局農産部農業環境対策課 農業環境対策情報分析官 [OB]	応募総数 2 名 ↓ 書類選考 ↓ (2 名) 面接 ↓ (1 名) 任命権者が選任 ↓ (1 名) 所管大臣に協議
(独)農業・食品産業技術総合研究機構	理事 (個別業務管理担当)	長谷川美典	62	H24.4.1	(独)農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所長	小泉 健	59	(独)農業・食品産業技術総合研究機構農村工学研究所長 農林水産技術会議事務局研究開発企画官 [OB]	応募総数 2 名 ↓ 書類選考 ↓ (1 名) 面接 ↓ (1 名) 任命権者が選任 ↓ (1 名) 所管大臣に協議
(独)水産総合研究センター	理事長	松里 壽彦	69	H22.4.1	国立大学法人弘前大学北日本新エネルギー研究センター特任研究員	宮原 正典	58	水産庁次長 [OB]	応募総数 8 名 ↓ 書類選考 ↓ (3 名) 面接 ↓ (3 名) 任命権者が選任

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構役員名簿新旧対照表

役職	現任者							任命予定者			任命権者	発令予定日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴			
理事長	堀江 武	71歳	18. 4. 1	4	26. 3. 31	国立大学法人京都大学大学院農学研究科教授					農林水産大臣	
副理事長	米山 忠克	68歳	22. 4. 1	4	26. 3. 31	国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究科教授	佐々木 昭博	62歳	農林水産省生産局農産部農業環境対策課農業環境情報分析官 福島県農業総合センター所長	理事長	H26. 4. 1	
理事	大山 誠一郎	53歳	24. 4. 1	2	26. 3. 31	農林水産省大臣官房国際部国際政策課長 【役員出向】				理事長		
理事	浅田 雅昌	57歳	23. 10. 1	2	26. 3. 31	財務省四国財務局理財部長 関西国際空港(株)財務部長 財務省大臣官房付 【役員出向】				理事長		
理事	佐藤 洋	59歳	24. 4. 1	2	26. 3. 31	農林水産省九州農政局次長 【役員出向】				理事長		
理事	井邊 時雄	61歳	24. 4. 1	2	26. 3. 31	(独)農業・食品産業技術総合研究機構九州 沖縄農業研究センター所長				理事長		
理事	寺島 一男	59歳	23. 10. 1	2	26. 3. 31	(独)農業・食品産業技術総合研究機構作物 研究所長				理事長		
理事	長谷川 美典	62歳	24. 4. 1	2	26. 3. 31	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所長	小泉 健	59歳	(農林水産技術会議事務局研究開発企画官) (独)農業・食品産業技術総合研究 機構農村工学研究所長	理事長	H26. 4. 1	
理事	大谷 敏郎	58歳	25. 4. 1	2	26. 3. 31	(独)農業・食品産業技術総合研究機構食品 総合研究所企画管理部長				理事長		
理事	土肥 宏志	59歳	25. 4. 1	2	26. 3. 31	(独)農業・食品産業技術総合研究機構畜産 草地研究所長				理事長		
理事	大川 安信	62歳	21. 4. 1	2	26. 3. 31	(独)農業生物資源研究所統括研究主幹				理事長		
理事	月山 光夫	58歳	24. 4. 1	2	26. 3. 31	(独)農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産 業技術研究支援センター企画部長 農林水産省生産局付 【役員出向】				理事長		
監事	前島 宏敏	59歳	24. 4. 1	2	26. 3. 31	J Tグループ中日本プラントサービス (株)代表取締役社長				農林水産大臣		
監事	臼杵 徳一	58歳	24. 1. 1	2	26. 3. 31	林野庁関東森林管理局長 【役員出向】				農林水産大臣		
監事	小林 健一	64歳	22. 4. 1	2	26. 3. 31	公認会計士				農林水産大臣		

公募

公募

独立行政法人水産総合研究センター役員名簿新旧対照表

公募

役 職	現 任 者						任 命 予 定 者			任 命 権 者	発 令 予 定 日
	氏 名	年 齢	当初就任 年 月 日	任期	任期満了 年 月 日	前 歴	氏 名	年 齢	前 歴		
理 事 長	松 里 壽 彦	69歳	22. 4. 1	4	26. 3. 31	(独)水産総合研究センター養殖研究所長 (独)水産総合研究センター理事(15.10~20.3) 国立大学法人弘前大学北日本新エネルギー研究 センター特任研究員	宮 原 正 典	58歳	水産庁次長	農林水産大臣	H26. 4. 1
理 事	原 口 和 夫	58歳	23.10. 1	2	26. 3. 31	農林水産省大臣官房参事官(環境・国際) 農林水産省大臣官房付 【役員出向】				理事長	
理 事	和 田 時 夫	59歳	24. 4. 1	2	26. 3. 31	(独)水産総合研究センター中央水産研究 所長				理事長	
理 事	井 上 潔	65歳	20. 4. 1	2	26. 3. 31	(独)水産総合研究センター西海区水産研 究所長				理事長	
理 事	花 房 克 磨	58歳	24. 4. 1	2	26. 3. 31	水産庁資源管理部国際課国際水産情報分 析官 【役員出向】				理事長	
理 事	武 井 篤	57歳	24. 7. 4	2	26. 7. 3	水産庁増殖推進部研究指導課長 【役員出向】				理事長	
監 事	朝 比 奈 清	58歳	22. 4. 1	2	26. 3. 31	林野庁近畿中国森林管理局長 【役員出向】				農林水産大臣	
監 事	杉 田 賢 一	64歳	22. 4. 1	2	26. 3. 31	日本たばこ産業(株)中部コーポレートセ ンター所長 塩元売協同組合専務理事				農林水産大臣	

(独) 農業・食品産業技術総合研究機構副理事長選任理由

本法人の使命は、農業及び食品産業に関する技術の向上、生物系特定産業(農林水産業、食品産業、醸造業等)技術の高度化及び農業機械化の促進に寄与することを目的としている。

そうした組織にあつて、本ポストには、理事長を補佐して法人の業務を掌理し、特に研究全般に係る業務を掌理するとともに、産学官連携本部及び行政との連絡・調整等の業務を統括する。また、生物系特定産業技術研究支援センターの業務である民間研究促進業務、特例業務、基礎的研究業務、農業機械化促進業務を的確に遂行することが求められる。

本件公募に対しては、2人の応募があり、選考委員会による書類選考を経た2人の候補者について、選考委員会が面接を行った上で、適任と認められた1人を理事長に提示し、これに基づき、農林水産大臣との協議を経た上で、理事長が佐々木昭博氏を選任したところである。

任命理由は、試験研究の現状などについての知識を有するとともに経験が豊富であり、組織運営の面でも期待できるなど、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、博士号の学位を持ち研究者として優れた実績をあげていることに加え、誠実な人柄、真摯な態度が、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。

(独) 農業・食品産業技術総合研究機構理事(個別業務管理担当)

選任理由

本法人の使命は、農業及び食品産業に関する技術の向上、生物系特定産業(農林水産業、食品産業、醸造業等)技術の高度化及び農業機械化の促進に寄与することを目的としている。

そうした組織にあつて、本ポストには、農業に関する技術のうち、農村工学に関する技術である農業の生産基盤や農村生活環境の整備・管理、農地・農業用水等の地域資源の保全管理、農村の物質循環・生態系の評価手法及び整備技術に係る試験及び研究並びに調査等について、行政との緊密な連携の下での的確に推進することが求められる。

本件公募に対しては、2人の応募があり、選考委員会による書類選考を経た1人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、適任と認められた1人を理事長に提示し、これに基づき、農林水産大臣との協議を経た上で、理事長が小泉健氏を選任したところである。

任命理由は、農業工学を中心に豊富な知識と経験を有し、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、博士号の学位を持ち研究者として優れた実績をあげていることに加え、統合後のビジョンも持ち合わせており、役員としてリーダーシップも期待できることなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。

(独) 水産総合研究センター理事長選任理由

本法人の使命は、水産に関する基礎から応用、実証に至る研究開発を一貫して行う総合的な研究開発機関であり、試験・研究及び実用化促進等を通じて、水産基本法の理念である「水産物の安定供給の確保」と「水産業の健全な発展」に資することを目的としている。

そうした組織にあつて、本ポストには、法人を代表して、国際機関や国をはじめ国内関係機関と連絡調整を図りながら、法人の業務を総理して、中期目標や中期計画の達成に向けて、リーダーシップを発揮して業務を的確に遂行することが求められる。

本件公募に対しては、8人の応募があり、選考委員会による書類選考で3人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、適任と認められた3人を任命権者に提示し、これに基づき、農林水産大臣が宮原正典氏を選任したところである。

任命理由は、水産業に関して幅広い知識を有し、長年の水産行政に基づく経験が豊富であり、産業界の連携など今後の組織運営に期待できるなど、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、水産大学校との統合を控え、強いリーダーシップが期待できることなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。

選考委員会の属性について

【農林水産省】

- ・独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 副理事長
- ・独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 理事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・大学教授等	2名
・ジャーナリスト	1名
・団体役員	1名
計	4名

- ・独立行政法人水産総合研究センター 理事長

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・大学教授等	2名
・ジャーナリスト	1名
・公認会計士	1名
計	4名